

## STEP 2

## 専門分野プログラム

専攻に応じて専門分野を海外で学ぶためのプログラムです。  
基本的に、プログラム実施学部所属学生を対象としています。詳しくは、各学部学務係にお問い合わせください。

〈プログラムの例〉 ※その他にも実施されるプログラムがあります。最新の情報は所属学部学務係で確認してください。

実施学部	プログラム名	実施予定時期・期間	研修先国・地域	研修先大学等	単位付与認定	概要
教育学部	アジア大学スポーツ交流プロジェクト ～Sports for P.E.A.C.E.～	12月上旬(4日間)	韓国、中国	漢陽大学、 哈爾濱商業大学	無	漢陽大学体育学部・生活体育学部、哈爾濱商業大学体育学院の学生と各国の得意スポーツのトレーニング方法などについて情報交換する。また、研究についても学術的な交流を行い、スポーツを通じた交流も実施することで友好を深める。
理学部	インド海外研修 スリランカ海外研修	9月上旬～中旬 他 (約10日間)	インド、スリランカ	インド理科大学院大学、 ペラデニア大学等	有	インドやスリランカの協定大学の学生との交流によって、フィールド科学分野における最先端の研究環境を体験する。さらに、急速な資源開発やそれに伴う環境汚染に対する先進的な野外調査技術を体験する。
医学部 医学科	グローバル視点を育てる 「国際医学生週間」の更なる活性化	8月～9月 (約2週間)	ロシア、中国	クラスノヤルスク医科大学、ハルビン医科大学、極東医科大学、パシフィック医科大学	有	「国際医学生週間」を企画し、ロシア・中国医科系大学の学生を受け入れ、新潟大学医学部での教育・研究・医療の国際学生交流を経た後に、本学の学生を2カ国の当該医科大学に派遣する。
	医学部海外派遣実習	9月～10月 (約8週間)	アメリカ合衆国、 ロシア、マレーシア	極東医科大学、クラスノヤルスク医科大学、マレーシア国立大学、ミシガン大学、Brigham and Women's Hospital	有	学生は自ら希望する研究室を学内外から選び、研究活動の実際を経験し、研究の意義や重要性を理解すると共に、研究の基本的な進め方を学ぶ。医学生を海外に派遣することで研究心を刺激し、海外経験を通じて、将来的に最先端の医学研究や国際医療協力などグローバルに活躍できる人材を養成する。
医学部 保健学科	グローバルヘルス人材育成ペラデニア大学短期派遣プログラム	9月上旬～中旬 (約1週間)	スリランカ	ペラデニア大学	有 (一部無し含む)	スリランカの保健医療の実際を学び、学術交流や異文化体験を通じ、グローバルヘルスの視点を修得し、将来の国際保健医療人としての下地を養う。
	グローバルヘルス人材育成マクマスター大学短期派遣プログラム	8月上旬～中旬 あるいは3月中旬～ 下旬(約1週間)	カナダ	マクマスター大学	有 (一部無し含む)	マクマスター大学でカナダの医療に関するミニ講義(英語)を受けるとともに、実際の医療機関の見学も行う。これらを通してカナダの文化や医療の現状を学び、グローバルヘルスの視点の修得を目指す。
歯学部	歯学部短期海外派遣プログラム	8月～3月 (約2週間)	東・東南アジア(タイ等)、北米・中南米、欧州(スイス等)等(約10カ国)	国立陽明大学、チェンマイ大学、トロント大学、ペンシルバニア大学、WHO本部 他	有	派遣先ではそれぞれの国や地域の特性を活かしたさまざまな短期研修プログラムが用意されており、日本とは異なる環境で口腔保健医療の実態を見聞・体験することにより、口腔保健医療の相互理解を深めることができる。
工学部	G-DORM学生交流プログラム(中期派遣型) ※課題解決型・アジア派遣	8月～9月 (約2ヶ月間)	カンボジア、ラオス、タイ、ベトナム	王立ブノンベン大学、ラオス国立大学、チュラロンコン大学、ハノイ工科大学	有	派遣先大学の学生と、専攻・学年・国籍混合の学生チームを結成し、主にグループワーク(GW)に取り組む。国際展開力を有する新潟関連企業(現地法人を含む)でのインターシップと、派遣先大学での活動を組み合わせた学生交流プログラム。
	G-DORM学生交流プログラム(ハイブリッド型) ※課題解決型・アジア派遣	10月～3月 講義:10月～ 派遣:3月 (講義:約5ヶ月間 派遣:10日間)	カンボジア、ラオス、タイ、ベトナム (年度によって異なる)	王立ブノンベン大学、ラオス国立大学、チュラロンコン大学、ハノイ工科大学	有	オンライン交流を含む国内学修から海外派遣の連続的で段階的なハイブリッド型の国際共修に取り組む。環境やSDGsといった国際共通課題の解決に資する科学技術をテーマに、外国人学生との英語討論を交えた能動的な学習を行うプログラム。
農学部	グローバル農力養成プログラム(短期)	9月(約2週間)	トルコ等	アンカラ大学 等	有	海外(トルコ等)の協定校との交流を行う中で、訪問国の農業を複合的視点で学習するほか、現地学生を交えた英語のワークショップを実施する。



アジア大学スポーツ交流プロジェクト(教育学部)



課題解決型・アジア派遣プログラム(工学部)